



目次

被災してから悔いを残さないために
生命と財産を災害から守る
..... 2 ~ 4

寒い季節 火事に注意 5

スナック 6

府民劇場
テレマン室内管弦楽団
バレンタインコンサート
..... 7

女性のための女性相談 8

行革への取り組み ⑩ 9

みんなのひろば 10 ~ 11

自然と語ろう 裏面

きねを持つ手に力がこもる
石うすめがけ 息を合わせて
ペッタン ポッタン
つきたてのもちに
きな粉や大根おろしをつけて
ほおぼる顔に
しあわせがふくらむ

(倉治子ども会 もちつき大会)

気持ちをひとつにペッタンポッタン

被災してから悔いを残さないために 生命と財産を災害から守る

あなたの家の予防策をチェック

「市民の尊い生命と財産を災害から守る」
これは、まちづくりにおいて最も優先されなければなりません。

市は、市民が安心して暮らせるまちづくりを旨として、「交野市地域防災計画」に基づき防災関係機関や各種団体と連携のもと、総合的な災害即応体制の整備を進めています。また災害が起こった場合の応急復旧対策を迅速に行うために、道路の体系的な整備や耐震型緊急用貯水槽・耐震性防火水槽の整備、消防団・地域自主防災組織への資材・機材などの配備に支援を行っています。

さらに、府県境を越えた他市との援助協定を締結し、広域的な防災対策を図るなど、将来にわたって安全で快適なまちづくりに努めています。

しかし、災害はいつ起こるかわかりません。被災してから悔いを残さないためにも、市民一人ひとりが各家庭や職場で、心と必需品の準備を整えておく必要があります。「忘れたころにやってくる」と言われている災害に備えて、いま一度、あなたの家の予防策をチェックしてください。

○災害に関する問い合わせ・相談
防災対策室へお気軽にご連絡ください。

いざというときに備え

家族で防災会議

日ごろの心得

災害が起こったときのため

に、家族で防災会議を開き、次のようなことをあらかじめ決めて、いざというときに備えましょう。



「話し合う内容」

- ▽火を使う器具の安全点検、消火器のチェック
- ▽家のなかで一番安全な場所はどこか
- ▽火の元(ガス、石油などの火)はだれがチェックするのか
- ▽避難場所はどこか、どの道を通っていくか
- ▽家族が離れ離れになった時の連絡方法と、最終的に落ち合う場所はどこか
- ▽非常持ち出し袋(貴重品・医薬品など)はどこに置いておくか、だれが持つて出るか

▽大地震は昼と夜の場合を想定して、家族みんなの分担を決めておく

「家のまわりや地域の状況を知ろう」

- ▽日曜日などに家族で家のまわりや、自分たちの住んでいる地域を歩いたり、自転車であらましましょう。車に乗っていないはわからない地域の細かい地形などを、自分の目で確かめておきましょう
- ▽近所のお年寄りや身体に障害のある人には気を配り、いざという時に声をかけるようにしましょう。

身を守るための 10か条

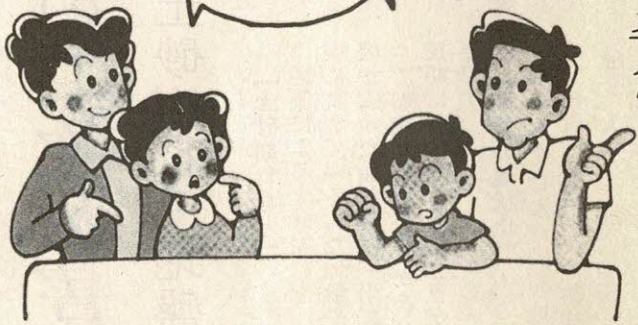
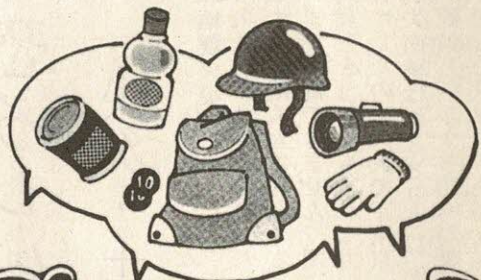
- ①すばやく身のまわりの火の点検
- ②丈夫な家具などに身を寄せる
- ③落下物などで自傷する危険性があるので、あわてて戸外に飛び出さない
- ④火が出たら初期消火を
- ⑤避難は歩いて、持ち物は最小限にして、お年寄りや子どもの手はしっかりと握って
- ⑥狭い路地→ブロック塀、石垣のきわや自動販売機などに近づかない
- ⑦がけ崩れに注意
- ⑧余震をおそれず、デマに迷わされずに市・警察・消防などから正しい情報を得る
- ⑨伝染病の発生のおそれがあるので、衛生には十分注意
- ⑩みんなが助け合って応急救護を

いつでも持ち出せるように準備

非常持ち出し品

次のものは、いつでも持ち出せるよう準備しておきましょう。

- 食料 2〜3日分用意する。缶詰やインスタント食品など。赤ちゃんのいる家庭はミルクも忘れずに
- 衣類 下着1〜2着(ビニールに包む)、タオルなど
- 貴重品 現金、預貯金通帳、証書類、印鑑、健康保険証など
- 救急医薬品 傷薬、胃腸薬、目薬、脱脂綿、ガーゼ、巾帯、ばんそうこう、三角巾、常備薬など
- その他 懐中電灯、携帯ラジオ、ヘルメット、ロウソク、マッチ、タオル、ビニール



気象用語 マグニチュードと震度

マグニチュード(M)とは、地震そのものの大きさを表す単位です。

Mが「1」大きいと地震のエネルギーは約30倍に、「2」違えば約1,000倍になります。

震度とは、実際の揺れの大きさを示す単位です。Mが小さくても、震源に近ければ震度は大きく、地盤の条件によっても異なります。

1ルの敷物、手袋、10円硬貨(公衆電話用)、連絡先リスト、簡易カイロ(冬場)など

恐ろしいのは火災

わが家、わが職場から火を出さない

大地震のとき、恐ろしいのは火災が発生することです。わが家、わが職場から火を出さないよう、常に心がけましょう。



- ▽石油ストーブは、耐震自動消火装置付きのものを使う
- ▽プロパンガス容器は、倒れたりしないよう鎖などで固定する
- ▽火を使う場所の周辺には、燃えやすいものや倒れやすいものを置かない
- ▽ベンジンや食用油などの可燃性危険物は、容器が倒れたり棚から落ちたりしないようしておく
- ▽アイロン・テレビなど電気器具は、使わない時はコンセントを抜いておく

訓練が役立つ!

地震のとき万一出火したら、初期のうちに消火することができれば被害を最小限に食い止めることができます。そのためにも、日ごろから浴槽には常に水を満たしておいたり、消火器・バケツを準備したりして、いざという時のためにその使用方法を訓練しておきましょう。

日ごろの点検が大きな災害を防ぐ

《家のまわりの補強》
○ブロック塀
宮城県沖地震では、死者28人を出し、うち18人までがブロック塀や石塀、門柱などの下敷きになって亡くなられました。

これらの被害は、構造物に基準通りの鉄筋が入っていないか、倒壊防止の控壁を設けていなかったり、施工上の欠陥によるものが多いことがわかりました。

《木造家屋の補強》
▽柱と土台、柱と筋かいなどを金具で固定

○プロパンガス
もし、大地震でプロパンガスのボンベが倒れ、ガスが噴出したら大変危険です。危険防止のためにボンベは水平なコンクリートの上に設置し、壁にピタリとつけて二重に鎖で固定しましょう。また、ボンベの周囲には物を置かないようにしてください。

▽柱と筋かいを方づえで固定
▽火打ちはり、火打ち土台の取り付けは固定させる
《屋内の転倒物、落下物の防止》
阪神・淡路大震災では、多くの人が就寝中であつたこともあり、家屋、家具類の倒壊による圧迫死が9割近くにおよびました。また、釧路沖地震では、シャンデリアの落下により1人が亡くなったほか、ほとんどが屋内の落下物などによる負傷者でした。

「知っている」を「できる」に変えよう!



消火器を実際に使ったことはありますか。防災訓練に参加して、体験しておぼえておくと万一のときに役立ちますよ。

地震

地震の時の準備
Shake Up!

《家の中にいたら》

- ▽丈夫な机などの下に身をかくす
- ▽タンス、本棚、つり下げ物、窓ガラスなどから離れる
- ▽すばやく火を消す
- ▽ドアを開け、避難口を確保する
- ▽慌てて外へ飛び出さない
- ▽底の厚いスリッパや厚手の靴下などを履いて足を保護する
- ▽ガラスの破片、看板などの落下物に注意し、持ち物などで頭を守る
- ▽狭い路地や、塀ぎわから遠ざかる
- ▽老朽建物やがけなどの危険な場所から遠ざかる
- ▽近くの丈夫なビルや広場などに一時避難し、様子を見る

- ▽《道路を歩いているなら》
- ▽ガラスの破片、看板などの落下物に注意し、持ち物などで頭を守る
- ▽狭い路地や、塀ぎわから遠ざかる
- ▽老朽建物やがけなどの危険な場所から遠ざかる
- ▽近くの丈夫なビルや広場などに一時避難し、様子を見る
- ▽《自動車》
- ▽運転しているなら》
- ▽急停車せずに徐々に減速し、道路の左側に停車し、エンジンを止める
- ▽カーラジオで災害情報などを聞く
- ▽警察官、消防職員、消防団員の指示に従う
- ▽避難するときは、キーをつけたまま歩いて避難する
- ▽《学校にいたら》
- ▽教室内では、机の下にもぐって落下物などから身を守り、あわてて外に飛び出さず、教職員の指示に従う
- ▽廊下、運動場、体育館などでは、中央部に集まってしやがむ
- ▽実験などでは、薬品や火気に注意し、避難する
- ▽通学経路が危ないこともあるので、勝手に帰宅しない

恐ろしい二次災害

火災・土砂崩れ・地盤の液状化など

【地震火災】

二次災害で恐ろしいのは火災です。初期消火に失敗すると、まず防衛できません。関東大震災を世界でもまれな大災害にしたのも火災で、東京の焼失面積は約3800ha、総戸数44万戸のうち70%が焼失しました。阪神・淡路大震災でも約5000件の火災が発生し、約7500戸が焼失。被害に追い打ちをかけました。

【土砂崩れなど】

地震による土砂崩れや、本震によってゆるんだ地盤や亀裂が入った傾斜地は、雨によって崩壊するおそれがあり、長期にわたりとくに注意が必要です。

【地盤の液状化】

地下水を含んだ砂の地盤は、普段砂粒同士が噛み合っていて安定しています。地震の震動が加わるとその噛み合わせがはずれ、砂と水が混じった



消防サイレン 1月10日の正午

点検のために鳴らします

消防本部では、毎月1日の正午、市内の各消防団車庫に設置してあるサイレンを点検するために鳴らしています。

○問い合わせ 市消防本部 (092・0119)

1月10日は、1日が祝日にあたるため、点検日を10日の正午に変更し、点検のためにサイレンを鳴らします。みなさんのご理解をお願いします。

どが発生した場合、地域に火災が発生したことを知らせるとともに、消防団員の召集など消火活動を迅速におこなうために設置されているもので、その機器が正常に機能するかどうかを点検するために鳴らしているものです。

指定避難場所

施設名	所在地
交野会館	松塚14-25
郡津小学校	郡津4-13-1
郡津公民館	郡津3-20-13
長宝寺小学校	郡津1-43-1
第二中学校	幾野4-1-1
倉治小学校	倉治1-15-1
倉治公民館	倉治1-1-5
青年の家	私部2-29-1
交野小学校	私部1-54-1
いきいきランド交野	向井田2-5-1
私部会館	私部1-36-1
第一中学校	私部南3-1-1
寺会館	寺1-19-8
森区民ホール	森南2-16-1
岩船小学校	森北1-25-1
私市会館	私市6-22-15
私市小学校	私市9-5-10
第四中学校	天野が原町5-65-1
星田小学校	星田3-33-4
旭小学校	星田4-18-1
星田西体育施設	星田西3-28-1
第三中学校	星田8-67-1
星田会館	星田3-4-3
藤が尾小学校	星田北2-45-1
妙見坂小学校	妙見坂7-20-1

一時避難場所

施設名	所在地
倉治公園	神宮寺2
私部公園	私部南3
星田公園	星田3
天野川緑地	星田北2-3 藤が尾1-2

寒い季節 火事に注意

寒い季節を迎え、これからストーブなどの暖房器具を使用する機会が多くなります。ストーブによる火災を出さないため、特に次の点に注意しましょう。

同時に、建物や車両放火にも注意してください。

灯油・ストーブの不始末

★灯油、ガソリンの取り扱い

私たちの身の回りにある暖房器具の多くは、灯油を燃料としています。大変便利である反面、その取り扱いを誤れば火災になる危険性をもっています。

時は、必ず火を消し、あふれ出ないようにする

▽万一に備えて消火器を準備しておく

▽灯油は、必要以上に買いためしない。火気を使う場所から遠ざけ、冷暗所で保管する

例えば、ガソリンを灯油と間違えて石油ストーブに補給したら、たちまち火災が発生します。十分注意しましょう。

★燃料の取り扱いと保管

▽ストーブに灯油を補給する

▽ストーブの上方に洗濯物を



干さない

▽ストーブの近くで、ヘアスプレーなど引火の危険があるものは使用しない

▽ストーブは耐震自動消火装置付きのものを使う

▽点火、消火を確認する

▽暖房シーズン前には、十分な点検・整備を行う

放火されない環境が大切

★放火による火災の防止

放火火災の傾向としては、冬から春先の夜間から明け方にかけて多く発生しています。放火火災の要因はさまざまであり、一般の火災とは異なります

▼部外者に侵入されないよう

に施錠をし、暗がりや

なつた予防対策が必要で

まず放火されない環境をつ

ることが大切です。

▼建物の周囲に燃えやすい物

を放置せず、きちんと片づ

けておく

▼ボディーカバーに防災製品

のものを使用し、施錠管理

をしっかりと行う

★その他の対策

▼夜間にごみを放置しないな

ど、ごみ集積場所の環境づ

くりを地域ぐるみで実施

し、市民一人ひとりのモラ

市民アンケート

1,100 通の ご意見・ご提案

ご協力ありがとうございました

市民アンケートに1,100 通の貴重なご意見・ご提案をいただきありがとうございました。

このアンケートは、交野のまちづくりの指針としての第3次新総合計画の策定に向けて、市民のみなさんのご意見・ご提案をお聞きするために実施したもので、11月初旬、市内在住者のなかから無作為に2,000人を抽出し調査しました。

市では、ご返送いただいた貴重なご意見・ご提案を集計・分析したうえで、これからのまちづくりに役立ててまいります。

○問い合わせ 企画調整課

文化財防火デー

重要文化財・北田家住宅 1月24日(日) 防火訓練



市消防署、消防団は、「第45回文化財防火デー」(1月26日)に先駆けて1月24日(日)に文化財防火訓練を行います。

○とき 1月24日(日)午前10時から

○ところ 重要文化財・北田家住宅 (私部1丁目)

※この建物は、18世紀前半に築かれたもので、約300年前の文化を知るうえで極めて貴重なものです。訓練は、強風・乾燥注意報及び火災気象通報発令中、重要文化財・北田家住宅の母屋から出火。おりからの強風にあおられ、蔵及び表門に延焼との想定で実施します。

当日は、建物周辺の道路が一部通行できなくなるなど、ご迷惑をおかけしますが、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

○問い合わせ 市消防本部警備課(☎92・0119)

消防出初式

1月10日(日) 私市小学校校庭

市消防本部は、新春恒例の消防出初式を次のとおり行います。

○とき 1月10日(日) 午前9時30分～正午

○ところ 私市小学校校庭

○お問い合わせ 市消防本部警備課(☎92・0119)



▲ 多色刷り年賀状を作る

11月13日(金)、青年の家で、木版画教室が開かれました。

14人が参加し、小田又治郎さんの指導で、えとのウサギなどを彫り込み、多色刷りの年賀状を作りました。それぞれ出来上がった年賀状を手にみなさん満足そうでした。



▲ 第3回古本リサイクル

11月7日(土)・8日(日)、交野サティで、交野市子ども会育成連絡協議会主催の「第3回古本リサイクル」が開かれました。

開店早々から多くの市民が訪れ、好みの本を探し、何冊もまとめ買いをする人たちが盛会でした。



▲ 星の里に名曲が流れる

11月15日(日)、星の里いわふねで、交野ギター・マンドリンオーケストラ主催の「第14回定期演奏会」が開かれました。「道頓堀行進曲」や「月の光」など14曲が演奏され、聴衆を魅了していました。

▲ 児童2人が発明展で入賞

11月16日(月)、交野市少年少女発明クラブの石本典子さんと伊田裕香さん(ともに藤が尾小6年生)が、北田市長を表敬訪問し、祝福を受けました。

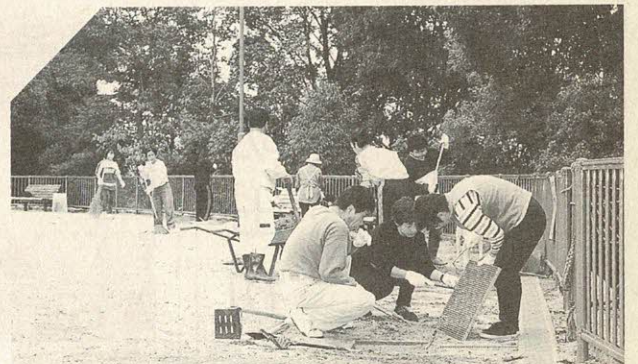
2人は、第28回大阪府生徒児童・教職員発明くふう展に共同作品「くるくる人形メリーゴーランド」を出品し、奨励賞を受賞しました。



▼ 自然の中で一服の清涼

11月7日(土)、星田妙見宮で、交野の自然を楽しむ会主催の「妙見秋色の集い」が開かれました。

訪れた人たちは、境内に琴の調べが流れるなかで、紅葉した木々の美しさを眺めながら、一服のお茶を楽しんでいました。



▲ 愛犬家のみなさんが公園を清掃

11月17日(土)、星田公園で、清掃ボランティアの人たち15人が、清掃作業に汗を流しました。

星田8丁目の飯田道子さんら愛犬家のグループで、いつも公園などで犬を散歩させているので、感謝を込めて自主的に行ったもので、今後も続けるということです。

府民劇場

2月7日(日) 星の里いわふね

テレマン室内管弦楽団

バレンタインコンサート



- とき 2月7日(日) 午後2時開演
- ところ 星の里いわふね
- 内容 第一部Ⅱバレンタイン・愛の歌
第二部Ⅱ世界・音楽の旅
- 入場料
▽一般 2300円 (前売1800円)
- ▽一般ペア 4000円 (同3000円)
- ▽高校生以下・65歳以上・障害者とその介護者 1500円 (同1000円)

着物着付教室 2月5日(金)から 青年の家

○とき 2月5日～5月21日の毎週金曜日

- チケット発売 1月5日(火)から交野市体育文化協会(青年の家内)など
- 主催 大阪府、交野市体育文化協会ほか
- 問い合わせ 同協会 ☎92・7721

- (16回コース) 午前10時～正午
- ところ 青年の家
- 対象 市内在住・在勤の女性
- 定員 30人
- 参加費 16回分1万4000円
- ※5200円を申し込み時と4月に支払ってください。
- 講師 野田文代さん、川勝ひろみさん
- 持ち物 ものさし・針・コマ糸(30～40番)・はさみ・さらし(5枚)・筆記用具
- ※帯締め・道具などは使用しません。
- 申し込み・問い合わせ 1月11日(月)～2月2日(火)までに交野市体育文化協会事務局(青年の家内) ☎92・7721

「かたの国体物語」

あの感動をもう一度

1月12日(火) ベガホール

国体の熱戦ビデオ放映

- あいあいセンターでは、9年に開催された第52回国体育大会・おおさか ふれ愛夢づくり「なみはや国体・交野市」のビデオを放映します。
- このビデオは、同国体で、交野を舞台に繰り広げられたソフトボール・山岳・武术太極拳を「かたの国体物語」35分として編集したものです。
- みなさんおそろいでお越しください。
- とき 1月12日(火) 3回放映(各35分)
①午前10時
②午後1時
③午後2時
- ところ あいあいセンターベガホール
- 定員 各50人
- 入場料 無料
- 問い合わせ あいあいセンター

※同センターでは、今回放映するビデオのほかに「シルクロード」「まんが日本昔ばなし」「生きもの地球紀行」「七夕伝説」など多数のビデオを備えていますので、ご覧になりたい人は窓口にお申し出てください。

ター(☎91・9955)

青少年コーナー ①9

年末年始 親子の対話を 深めるチャンス



年末年始は、どこの家庭でも家族で過ごす時間が増える時期です。この機会に家族が力を合わせて、年末のあとかたづけをしたり、年始はそろって初詣をするなどコミュニケーションをはかってみてはいかがでしょう。

年末でしたら、家族全員で大掃除するのもいいかもしれません。それぞれの役割分担を決め、掃除に精を出したあとは「きれいな家になったね。ありがとう」「あそここの汚れを取るのに苦労してん」とか、日ごろあま

り掃除をしたことのないお父さんや子どもたちの活躍、失敗したことなどを話題にする話が弾むかもしれません。

それから、お節料理というのはいかがでしょうか。

ある家庭の話ですが、商売をしている関係でお母さんが料理にかりきることができず、最初は仕方なく分担して作っていたのですが、だんだんと凝りだし、お正月にみんなでお食べるとき「これはああしてこうして作ってんけどおいしい？」とか「来年は、あれを作ってみようか」などと大いに盛り上がり、楽しみが増したそうです。

手間のかかる大層なことではなくいいのです。「元日だけは、家族一緒に過ごすことが家の不文律です」という家庭もあります。要するに、子どもたちに家族の一員であることを感じとらせるよう、家庭での居場所を作っておいてほしいのです。

「勉強しなさい」「早くしなさい」ばかりでは、子どもたちも爆発します。青少年健全育成の一番大切なポイントは、家庭にあると思います。一度、ご自分の家庭を見つめなおしてみてください。

乳幼児突然死症候群 ～SIDS(シズ)～

それまで元気でミルクもよく飲み、すくすく育っていた赤ちゃんが、ある日突然死亡する。これがSIDS(シズ)という病気です。この病気は原因が不明です。ではいったい、赤ちゃんがどのような状態になるのでしょうか。

健康な赤ちゃんでも、眠っているうちに呼吸が止まることがあります(睡眠時無呼吸)。これは生理的な現象で、無呼吸によって低酸素になると、「覚醒反応」が働き、酸素を多くとり入れようとして「呼吸中枢」を刺激します。しかし、6か月未満の赤ちゃんは、「呼吸中枢」が十分に発達していないので、ちょっとしたきっかけで「覚醒反応」が遅れたり、鈍くなったりすることがあります。そうなるとずっと無呼吸状態が続き、どんどん低酸素になって死亡してしまうのです。

このちょっとしたきっかけのもととなるものに、
①うつぶせ寝(よく眠った状態、起きているときにうつぶせにして遊ぶこととは違います)

②母乳以外の栄養法

③赤ちゃんのまわりでの習慣的喫煙
があると言われていました。

しかし、これらは原因ではありません。

たとえば、うつぶせ寝にしても1,000人のうち999人は突然死しないし、仰向け寝でも2,000人～3,000人に1人は突然死しているのです。

そしてもうひとつ重要なことは、赤ちゃんを1人にしないこと。よく眠っているからといって、長い間、赤ちゃんを1人にしないようにしましょう。一緒にいる人はお母さんでなくても構いません。じっと監視している必要もありません。添い寝をしたり抱っこしたりして、常に赤ちゃんの顔の見えるところで一緒に生活することが大切です。

ふだん何気なくしている育児。ちょっと再確認をして、かわいい赤ちゃんをSIDS(シズ)から守りましょう。

(健康増進課助産婦 藤井 智子)



市では、10月から毎月1回、「女性相談」(予約制)を開設しています。
女性の悩みや怒りを打ち明けられる場であり、自分の気持ちを素直に表現していただけないで、まず電話してください。
女性カウンセラー・植木悦子さんが、あなたの立場にたつて相談にあたります。

健康増進課では、市が行う各種保健事業(健診・教育・相談など)に保健婦・助産婦の国家資格をお持ちの人で、

保健婦・助産婦の資格をお持ちの人 保健事業に協力してください

協力していただける人を募集しています。
○問い合わせ 健康増進課
(☎93・6405)

市では、10月から毎月1回、
○とき 1月14日午後2時
～4時30分

専門の相談員を配置

女性のための女性相談 悩みや怒り 打ち明けられる場

※相談時間は1人40分程度です。
○ところ あいあいセンター
会議室
※秘密厳守。相談は無料です。
予約が必要です。
○申し込み・問い合わせ 予約電話は人権擁護推進室
(☎92・0121)

パラリンピックを見て驚く

4中3年 西井 久美子さん

私は今まで、目の不自由な人や車いすの人などに特に何も思うことはなかった。しかし、改めて考えさせられた。

この間、テレビをつけた時に、陸上競技場の場面が映ったので私はおもわずびっくりして見えていました。するとそれは、パラリンピックでした。目の不自由な人が50メートルを走ります。スピーカーから



流れる音だけを頼りに、ほほ、まっすぐに走りまわりました。私は驚きました。目の不自由な人でも走る事ができるんだ……。
光のない世界なんて、不安でたまらないはずなのに、とても勇気がいることでしょう。だけど、この選手は、
「もっと、記録を伸ばしたい」と、言っていました。人生をあきらめずに、チャレンジするのはすばらしい事だ
と思いました。
また、車いすで頑張っている人の姿をみました。バスケットボールやテニスです。車いすに乗ったまま激しく動きまわります。みんな、いい汗をかいて、時には涙もみせながら、一生懸命になってスポーツを楽しんでいました。
生きる事にハンディを背負った人達はハンディというものに、おしつぶされるのではなく、はねのけて、前向きに生きていく姿は何よりも誰よりも、たくましいのだと思いました。
私は、この経験を通して障害をもつ人達に対する私の考え方が変わった。

《心の窓》 人権作文

～心豊かな明るい社会をめざして⑧～

激しく動きまわります。みんな、いい汗をかいて、時には涙もみせながら、一生懸命になってスポーツを楽しんでいました。
生きる事にハンディを背負った人達はハンディというものに、おしつぶされるのではなく、はねのけて、前向きに生きていく姿は何よりも誰よりも、たくましいのだと思いました。
私は、この経験を通して障害をもつ人達に対する私の考え方が変わった。

行革への取り組み

市政改革へ市長と職員が意見交換会

社会経済は今なお低迷の様相を深め、民間企業の倒産が相次ぎ、国が行う景気浮揚策の効果もなかなか表れないなか、景気の低迷は今後も長期にわたり続くことが予測されます。

このような経済状況のもと、市では、税収入が見込みよりも大幅に落ち込み、9年に策定した行財政改革推進計

画(第1次分)を推進しても、平成14年度までの5年間で約60億円の収入不足になると予測しました。

市民により良いサービスを提供することを基調としながら、この収入不足を乗り切るためには、市長を含め全職員が一致団結し、市政の変革にあたることが重要であると考

えています。

このようなことから、10月30日から11月16日までの間、市長と全職場の役職者が、各所管並びに事務事業について意見交換を行い、今後の取り組みを話し合いました。また、今回の意見交換を行った趣旨はすべての職員に伝えられました。

積極的に

市民参加を求め

市民と行政との適切な連携

市民の価値観、行政需要の内容は、ますます多様化して

おり、永住魅力に満ちたまちづくりへの願いは強く、行政施策を評価するのも市民です。

このことから、議会制民主主義の原則を守りながら、市民と行政との適切な連携を保つていくことが大切であると認識しています。

行財政改革に当たっては、自己満足に陥ることなく、市民の意向を把握するとともに、情報提供に努め、積極的に市民参加を求めて市政の展開を図っていくことが何よりも重要であると考えています。

行財政改革推進計画に

新たに施策事業の見直しや

政策の転換など追加

財政の健全化を進めるため、9年に策定した行財政改革推進計画(第1次分)での事務事業の見直しに、新たに施策事業の見直しや政策の転換など極めて難しい課題に取り組みなければなりません。

そのために、できるかぎり分かりやすいスタイルにし、市民の理解と協力を求めていかなければなりません。

例えば、市民サービスにかかる経費は、単に削減するのではなく、思い切った方式を

都市基盤整備を極力抑制 ソフト事業中心の行政運営へ切り替え

これまでは、人口急増に伴い都市基盤の整備に全力を注ぎ、交野市の魅力を持・増

進するため独自の施策を積極的に進めてきました。しかし、景気低迷によって財政はいまや危機的な状態となつています。

バブル現象とその崩壊という社会経済状況の変化を予測することは難しかったとしても、国の景気対策に呼応して公共事業を積極的に実施し、高齢者対策・こみ処理対策・生涯学習支援策などの面でも、他市に大きく遅れないように国の支援を受け、進めてきました。

しかし、景気低迷が続く、当分の間は、都市基盤の整備を極力抑制し、これまでのストックを活用したソフト事業中心の行政運営へ円滑に切り替えることが当面の課題となっております。また独自施策(二国対策・住工混在防止対策・風俗営業対策・自然環境保全対策等)についても市民の意見を十分に聞き、再点検し、改善すべき点は速やかに改めることも課題の一つとなっております。

ハイキング

お伊勢さんへ初詣

1月3日(日)午前8時20分、河内磐船駅集合。JR参宮線伊勢市駅一猿田彦神社一内宮一外宮一月夜見宮。5*。歴史ハイク。交通費3,100円。参加費200円、保険料を含む。主催は歴史話会。問い合わせは吉原さん(☎92・3928 午後7時~9時)

信貴山へ初詣

1月9日(土)午前8時、河内磐船駅集合。雨天中止。近鉄信貴山下駅一高安山一玉祖神社一服部駅。11.6*。一般向き。交通費2,200円。参加費200円。弁当・雨具持参。主催は交野歴史街道友の会。問い合わせは成田さん(☎91・4013)

昆陽池と白雪長寿蔵へ

1月16日(土)午前8時、河内磐船駅集合。小雨決行。JR北伊

丹駅一昆虫館一昆陽池一白雪長寿蔵。4.2*。家族向き。交通費1,600円。参加費200円。主催は交野ちよっと行く会。問い合わせは成田さん(☎91・4013)

二上山から屯鶴峰

1月17日(日)午前8時10分、河内磐船駅集合。雨天中止。近鉄二上神社口駅一神社一雄岳一雌岳一屯鶴峰一田尻峠一関屋駅。12*。歴史ハイク。交通費1,750円。参加費200円、保険料を含む。主催は山歩会。問い合わせは吉原さん(☎92・3928 午後7時~9時)

市の人口(11月末現在)	火災と救急(11月分)
人口 76,547人	火災 1件
男 37,752人	救急 151件
女 38,795人	
世帯数 26,190	

大学な奨学金
高校と奨学金

交野市教育委員会では、11年度に高校や大学などへの修学が困難な人に対して学資の貸付制度を設けています。
奨学金貸し付けを希望される人は、次の書類が必要です。所得制限があります。
○貸付額
▽高校・高専・養護教育諸学校など11年度4万円(入学時の特別貸付16万円)

- ▽大学・短大など11年度6万円(入学時特別貸付19万円)
- 必要書類
- ▽合格通知書
- ▽交野市の居住証明(住民票など)
- ▽収入に関する証明書(9年1月~12月までの分)所得のある人全員
- ▽普通奨学金貸付申請書(高校・大学などの第1学年の人については、特別貸付の申請もできます)
- 受付 1月4日~3月31日
- 申し込み・問い合わせ 教育委員会学務課

友好都市山田村
スキーリフト料
ushidake 牛岳 割引

友好都市山田村のご厚意で、今年も牛岳温泉スキー場のスキーリフト料金が割引されます。

この割引を希望される人は、交野市友好都市協会事務局(京阪交野ビル4階あいあいセンター)にある「特別割引券交付申請書」に、必要事項を記入し、申し込んでください。
※市内在住者に限ります。

○問い合わせ 事務局(☎91・9955)

1月の相談室(無料)

- 法律相談 = 市民に限る = (弁護士) 毎週木曜日13時~16時、市役所別館 定員6人(予約制)
- 夜間法律相談 = 市民に限る = (弁護士) 28日(木)18時~21時、市役所別館 定員6人(予約制)
- 以上の予約は、当日9時30分から電話で総務課(☎92・0121)
- 土地建物相談(不動産鑑定士) 12日(火)13時~16時、市役所別館
- 登記相談(司法書士・土地家屋調査士) 13日(水)13時~15時、市役所別館
- 行政相談(総務庁行政相談委員) 9日(土)倉治図書館、22日(金)市役所別館 いずれも13時~16時
- 年金なんでも相談(社会保険労務士) 26日(火)13時~16時、あいあいセンター ※以上問い合わせ 総務課(☎92・0121)
- 人権相談(人権擁護委員) 21日(木)14時~16時30分、あいあいセンター
- 女性相談(女性相談員) 14日(木)14時~16時30分、あいあいセンター 電話で事前予約(☎92・0121) ※以上問い合わせ 人権擁護推進室(☎92・0121)
- 交通事故相談(大阪府府民情報室相談官) 毎月第2火曜日10時~16時、市役所別館
- 消費者相談(消費生活専門相談員) 毎週月・火・木・金曜日10時~正午と13時~16時、あいあいセンター(☎91・5003) ※以上問い合わせ 環境生活課(☎92・0121)
- 障害者福祉相談(交野市身体障害者相談員) 毎月第1、第3水曜日13時~16時、ゆうゆうセンター
- 母子寡婦福祉相談(大阪府相談員) 毎週月曜日9時~正午と13時~17時15分、ゆうゆうセンター 事前に連絡してください。 ※以上問い合わせ 社会福祉課(☎93・6400)
- 健康相談(保健婦・看護婦・栄養士) 毎週火曜日10時~11時30分、ゆうゆうセンター 毎週金曜日13時30分~15時、青年の家
- でんわ健康相談(保健婦・栄養士) 毎日(土曜日と休日を除く)10時~正午と13時~16時(☎93・6405) ※以上問い合わせ 健康増進課(☎93・6405)
- 老人介護巡回相談(在宅介護支援センター職員) 18日(月)13時~15時、星田会館 ※問い合わせ 福祉サービス課(☎93・6400)
- でんわ育児相談(園長補佐主任保育) 毎週水曜日 あまだのみや幼稚園(☎92・1351) 毎週木曜日 あさひ幼稚園(☎92・0206) 毎週金曜日 くらやま幼稚園(☎92・8433) いずれも13時~15時 ※問い合わせ 各幼稚園
- こども相談(家庭児童相談員) 毎日(土曜日と休日を除く)9時~17時15分、こどもゆうゆうセンター ※問い合わせ こどもゆうゆうセンター(☎92・3077)
- 教育相談(長宝寺小学校・教育相談員) 毎日(土曜日と休日を除く)10時~16時、教育センター ※問い合わせ 教育センター(☎92・8627)
- 心配ごと相談(民生児童委員) 毎週水曜日14時~16時、ゆうゆうセンター ※問い合わせ 社会福祉協議会(☎93・6400)
- 園芸相談(公園みどり課職員) 毎月第3木曜日13時~16時、市役所別館 ※問い合わせ 公園みどり課(☎92・0121)

年末年始のくみ取り

- 年 末 12月28日(月)まで平常どおり
- 年 始 1月4日(月)から平常どおり
- ※年末年始の定期収集日は少し変更されます。12月~1月中旬に引っ越しや水洗切り替えなどで収集日の確認が必要な人は、早めに環境第2課までご連絡ください。
- 問い合わせ 環境第2課(☎92・2472)

狭い道路に車が止めてあると、し尿収集車が通れないことがあります。また、くみ取り口付近に物や自転車などが置いてあったり、飼い犬がいたりすると収集の妨げになります。特に年末年始の間は、業務が休みに入ります。1台の迷惑駐車のために、収集できない家庭が生じることも予想されますのでご協力をお願いします。

みんなのひろば



募集

和装技術研究会

毎月第1・第2・第3火曜日午前10時～正午と午後7時～9時、武道館。毎月第1・第2・第3水曜日午前10時～正午、幾野南集会所。対象は高校生以上の女性20人。講師は着物着付けコンサルタント・山下千鶴子さん。入会金1,000円。月会費2,000円。申し込み・問い合わせは根本さん(☎91・5073)か、山下さん(☎91・1768)

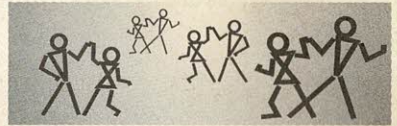
琉球民謡協会

随時、郡津5-65-2の琉球民謡協会。教師・宮内英雄さん。対象は初心者から。入会金2,000円。月会費4,000円(練習用の三線使用料を含む)。問い合わせは宮内さん(☎91・8371)

子供体育あそび

2月～3月の火曜日に計6回、午前9時30分～、ゆうゆうセンタ

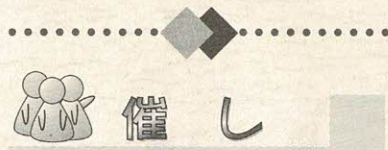
一。お母さんから離れ、子どもだけで体育あそびを体験。対象は2歳6か月から幼稚園入園までの幼児約25人。講師は米永富美子さん・川上桂子さん。会費3,000円(6回分)。申し込み・問い合わせは往復はがきに住所・氏名(親子の名前とふりがな)・性別・生年月日・電話番号を記入し、1月20日(水)までに〒576-0016 交野市星田1-16-5、川上桂子さん(☎92・7273)



ス友の会。申し込みは当日直接会場。問い合わせは宇津宮さん(☎91・7217)

読書会

1月26日(火)午前10時～午後零時30分、青年の家。「ピーターラビット」「ジェレミー・フィッシャーどん」「りすのナトキン」「こぶたのピグリン・ブランド」のおはなしを読んできて感想を話し合います。参加料500円。保育料400円(2歳以上)。希望者は1週間前までに電話で問い合わせ先の三村さん。指導は児童文学者の間崎ルリ子さん。主催はかたの子ども文庫連絡会。申し込みは当日直接会場。問い合わせは三村さん(☎92・5392)



催し

新春チャリティーダンスパーティー

1月9日(土)午後5時30分～9時、ゆうゆうセンター多目的ホール。競技会・教室の練習。参加費700円。主催は交野ソシアルダン

平成11年

新年の年賀交歓会を中止

新しい歳を迎えた喜びを、市民のみならずともにお祝いしようと、町時代から開催していましたが「年賀交歓会」を、市民のご意見や社会情勢を考慮し、平成11年からこの集いを中止させていただきます。市民のみなさんのご理解をお願いします。
○問い合わせ 秘書室
※平成10年の年賀交歓会の開催にあたり、徴収させていただきました会費の残額3万3036円は、交野市社会福祉協議会の善意銀行に預託させていただきます。



トングリ大作戦

都市近郊の森を考える会は、11月8日(日)交野の山で、子どもや大人36人が参加して、「トングリ」を拾い、発芽させ、植樹する活動をしました。河内磐船駅を出発。寺地区の住吉神社からかいがけの道を経て、傍示の里―野外活動センター―天田宮神社のルートで、樹木などの説明を受けながらトングリを集めました。今年の夏、C・W・ニコルさんを迎えて行われた「近郊の森を育てる」イベントをきっかけに会を発足。自分たちの森を、そして自然を守り、育てる活動をしています。
11月29日(日)には、いきランド交野の駐車場周囲の土手にトングリの苗木を植樹しました。
同会への問い合わせは山本さん(☎93・1716)

可燃性粗大ごみ、不燃ごみ、資源ごみ 月1回

普通ごみ(生ごみなど可燃ごみ) 週2回

ごみはきっちり分別し、きめられた日の午前8時45分までに出してください。

収集場所……普通ごみステーション

可燃性粗大ごみ 不燃ごみ	収集地区	資源ごみ
1月20日 (第3水曜)	私部・私部南・私部西・青山・向井田・私市・私市山手	1月6日 (第1水曜)
1月27日 (第4水曜)	星田・星田北・星田西・南星台・妙見坂・妙見東・星田山手	1月13日 (第2水曜)
1月6日 (第1水曜)	幾野・倉治・東倉治・神宮寺・寺・寺南野・森北・森南・傍示	1月20日 (第3水曜)
1月13日 (第2水曜)	郡津・梅が枝・天野が原町・藤が尾・松塚	1月27日 (第4水曜)

曜日	収集地区
月・木	倉治・東倉治・神宮寺・郡津・森北・森南(私市の一部を含む)・幾野・天野が原町・青山・向井田・行殿・浜の池・梅が枝・松塚・寺・寺南野・駅前住宅(私部長砂町を含む)
火・金	私部・私部南・私部西・星田・南星台・星田山手・妙見東・星田北・星田西・藤が尾・私市・私市山手・妙見坂

1月のごみ収集日

自然と語る



Katano
Nature-file
chapter.011



オシドリに会える池

冬の白旗池は水鳥でにぎわう。オシドリ・カルガモ・マガモ・キンクロハジロその他 10種類あまりで、総勢 100羽を超すこともある。目玉はなんといってもオシドリで、多いときには 40羽もの群れが、雄雌入り乱れて水面を乱舞することがある。

ペアを組むための争奪戦か儀式か？その絢爛たる衣装で白い水しぶきを上げての乱闘は圧巻である。それも 4～5分で収まり、後は何事もなかったかのようにケロツとして岸边で目をつぶって動かない。それは日に 2～3回繰

り返す時期がある。ほかの水鳥たちは「よそごと」とわれ関せずの態度だが、運よくセンターの観察室に来あわせた人は、小躍りして歓声を上げる。ペアを組んだオシドリは終始ぴったりと寄り添って離れない。

誘惑に弱い人間は、オシドリのペアを夫婦のカガミとしてお互いを戒め合うが、カガミのオシドリは、シーズンごとに盛大な儀式を挙げて、おおらかに堂々とペアを組み替えている。

撮影・文 自然解説指導員 平 研さん

広報

かたの

(No.493)

1998年12月25日

編集と発行 交野市役所総務課

〒576-8501 大阪府交野市私部1丁目1番1号 ☎0720-92-0121
テレホンサービス ☎0720-92-1599